

# 取調べの録音・録画装置の整備

令和4年6月14日  
警察庁刑事局刑事企画課

# 刑事訴訟法に規定される取調べの録音・録画制度の概要

※ 令和元年6月1日施行

## 対象事件

- 裁判員裁判対象事件
- 検察官独自捜査事件

## 証拠請求義務

公判で供述調書の任意性が争われた場合、検察官に当該供述調書に係る取調べの録音・録画記録の証拠請求を義務付け

## 取調べの録音・録画義務

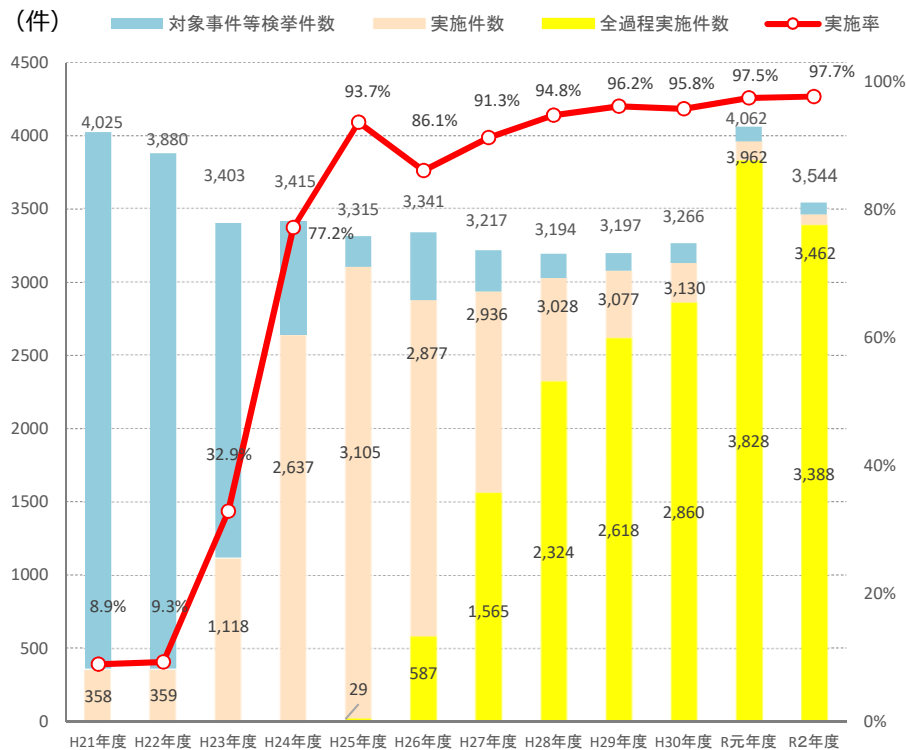
- 刑事訴訟法上、裁判員裁判対象事件等に関して逮捕・勾留されている被疑者の弁解録取・取調べを行う場合、その全過程を録音・録画することが義務付けられている
- 正当な理由なく、その一部でも録音・録画することができなければ、当該取調べにおいて作成された供述調書の任意性が公判で争われた場合、その供述調書が証拠として採用されないこととなり、公判における犯罪の立証に多大な悪影響を及ぼす
- 取調べの全過程の録音・録画とは、被疑者が取調室に入室する時点から行う必要がある

### 【例外事由】

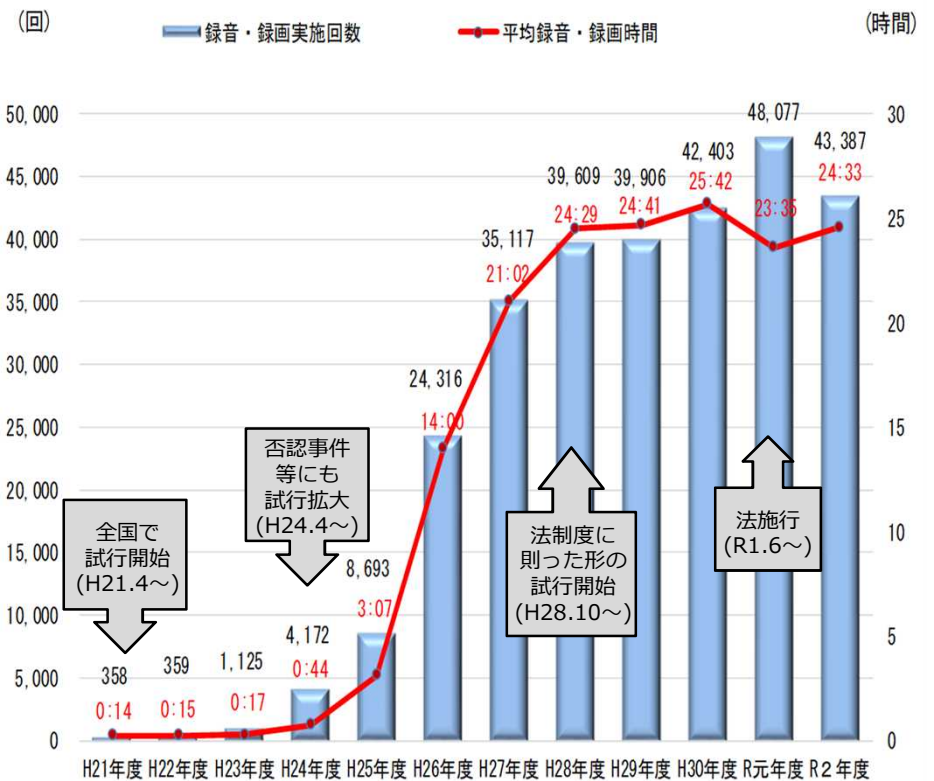
- ① 機器の故障等
- ② 被疑者の拒否等
- ③ 指定暴力団に係る犯罪
- ④ 報復のおそれ

# 警察における取調べの録音・録画の実施状況

## 録音・録画実施件数及び実施率



## 録音・録画実施回数及び1事件平均録音・録画実施時間



# 取調べの録音・録画装置の種類

## 設置型

- 設置のための準備が不要なため、**現行犯逮捕、緊急逮捕の場合など、逮捕被疑者を即座に取調べしなければならない突発事案への対応に不可欠**
- 録音・録画装置本体と取調室に設置された固定カメラ・マイクで構成され、持ち運びできない



設置型（本体）



取調室内設置の  
固定カメラ



取調室内設置の  
固定カメラからの映像

## 可搬型

- 持ち運びできるため、**他の施設で機器が故障又は台数が不足した場合に転用するなど柔軟な運用が可能**
- 設置型が整備されていない施設（拘置所、鑑別所等）で取調べを行う場合に必須
- 準備（設置・設定）に一定の時間を要するため、突発事案での使用には不向き



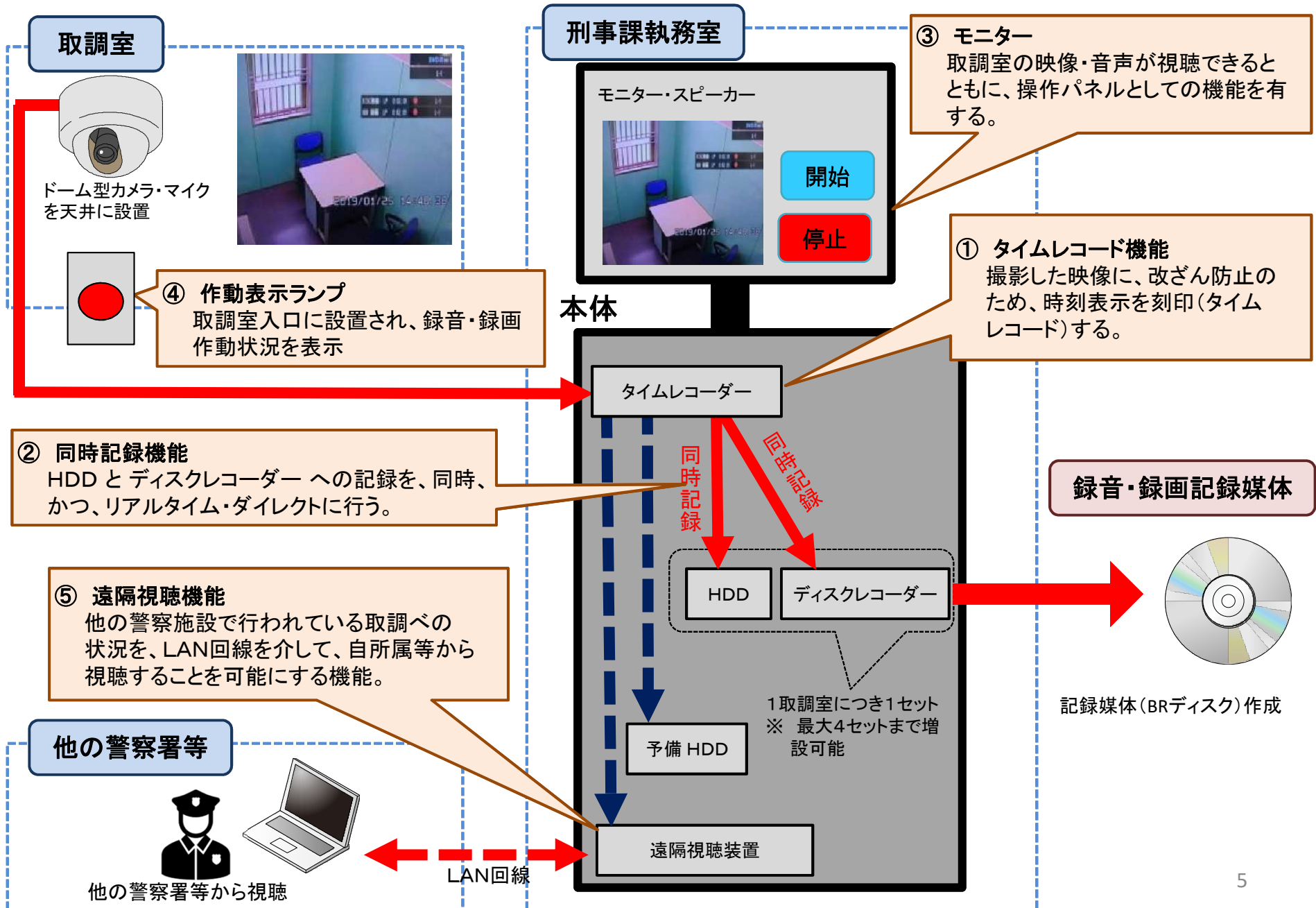
可搬型（本体・カメラ・マイク）



可搬型を設置した状況

➡ 設置型と可搬型は、それぞれの利点があり、相互に補完し合う関係であるため、**双方必要**

# 取調べの録音・録画装置（設置型）の主な機能について



# 取調べの録音・録画装置の更新整備について

## 録音・録画装置の整備に係る基本的な考え方

- 録音・録画装置は、刑事訴訟法上に定められた取調べの録音・録画義務を果たすために必要不可欠なもの。
- 警察では、これまで、
  - ・ 取調べを行うこととなる警察施設に、**少なくとも設置型・可搬型を各1式ずつ整備**
  - ・ その上で、**犯罪の発生状況等を踏まえて、必要な式数を追加で整備**という基本的な考え方に沿って整備を進めてきたところ。
- 令和元年度までに、必要数（約4,000台（※））の整備を完了。  
※ 全国の取調べ室（約12,000室）の1/3程度

## 録音・録画装置の更新に係る基本的な考え方

- 取調べの録音録画の実施件数は、対象事件の発生状況等によって増減があり得るものの、現時点では、**現在の整備総数は維持することを前提**。
- 装置の耐用年数が7年であることを踏まえ、**整備から7年以上が経過したものから優先的に更新していくこととする**。

# 取調べの録音・録画装置の経年劣化状況について

## 経年劣化による取調べの録音・録画装置の故障状況

### ○ A県の例

認知	種別	納入年度	故障内容
R3.2	設置型	H27	動作不良(取調べ中に、突然電源が落ちた)
R3.6	可搬型	H25	動作不良(音声出力及び録音ができなくなった)
R3.6	可搬型	H26	外形上の破損(電源ケーブルの被覆が剥がれていた)
R3.6	可搬型	H27	外形上の破損(カメラボックス内のカメラが脱落した)
R3.7	可搬型	H26	外形上の破損(カメラボックス内のカメラが脱落した)
R3.9	設置型	H27	動作不良(ディスクドライブの開閉ができなくなった)
R3.10	設置型	H27	動作不良(ディスクドライブを認識せず、ドライブの操作ができなくなった)
R3.10	設置型	H27	動作不良(ディスクドライブを認識せず、ドライブの操作ができなくなった)

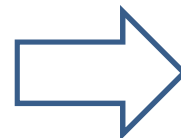
### ○ B県の例

認知	種別	納入年度	故障内容
R3.1	設置型	H27	動作不良(記録装置部に映像が送信されなくなった)
R3.5	設置型	H27	動作不良(装置が起動しなくなった)
R3.10	設置型	H27	動作不良(装置が起動しなくなった)
R3.11	設置型	H27	動作不良(電源がオフにならなくなった)

※ このほか、使用不能とまでは至らないものの、不具合が発生して正常に動作しない事案も散見される。

#### [不具合の例]

- ・画面がフリーズして動作不能
- ・記録ディスクの書込・読込が不能



再起動を繰り返すなどすれば、一時的に使用可能な状態に戻るものの、**動作不安定**

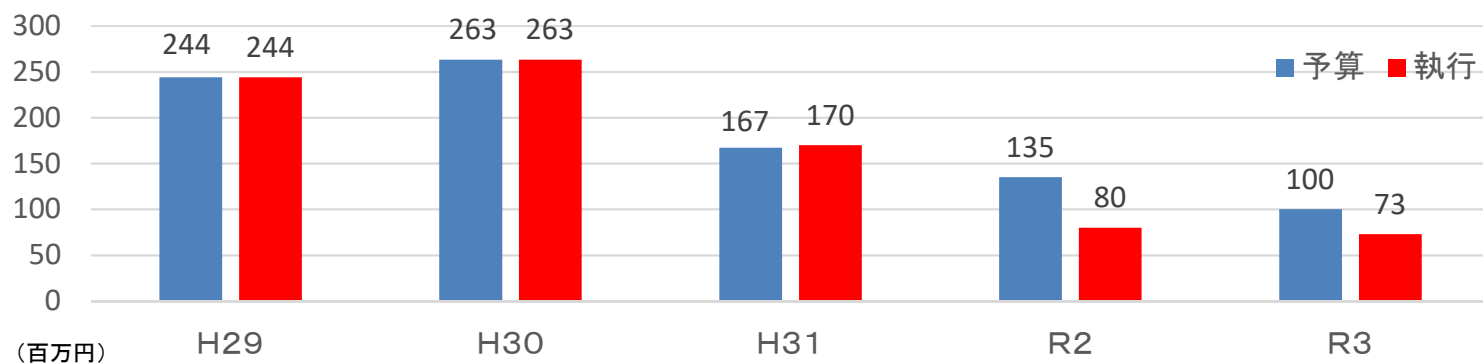
- 耐用年数（7年）を迎える又は超過した装置（689台）については、**故障するリスクが高い。**
- 現在の装置整備の基本的な考え方に沿って整備ができれば、仮に故障等が発生したとしても、他の装置による代替など柔軟な運用により対応が可能であるが、**必要な整備ができない場合には、刑事訴訟法上の義務である取調べの録音・録画を適切に行うことができなくなる可能性が高くなる懸念。**

# 警察庁における録音・録画装置整備事業の概要

## 録音・録画装置整備事業の概要

- 一般行政費補助金
  - ・ 都道府県警察が支弁する取調べの録音・録画装置の更新整備に関して補助（10分の5）するもの

## これまでの予算執行状況



単位: 百万円

年度	H 2 9			H 3 0			H 3 1			R 2			R 3		
区分	予算	執行	執行率	予算	執行	執行率	予算	執行	執行率	予算	執行	執行率	予算	執行	執行率
金額	244	244	100%	263	263	100%	167	170	101%	135	80	59%	100	73	73%



# 録音・録画装置の調達方法等について

## 調達方法

- 一般競争入札
  - ・ 仕様書等の入札情報を公告し、広く参加申込を募り、希望者同士で競争に付している。
- 公募公告
  - ・ 仕様書等の入札情報を公告し、広く参加申込を募り、一般競争入札（応札者が2者以上の場合）又は随意契約（応札者が1者の場合）を行っている。

## 応札業者の概要

### [設置型 2者]

(株)JVCケンウッド  
本 社 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12  
資本金 136億円  
従業員 3,292名

ソニックガード(株)  
本 社 神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央2-8-25  
資本金 4,000万円  
従業員 11人

### [可搬型 4者]

(株)JVCケンウッド  
以下同上

ソニックガード(株)  
以下同上

富士通(株)  
本 社 東京都港区東新橋1-5-2  
資本金 3,246億円  
従業員 32,026名

日本電気(株) (NEC)  
本 社 東京都港区芝5-7-1  
資本金 4,278億円  
従業員 20,589名

# より効果的・効率的な整備に向けて

## より安価に更新整備するための取組

- 取調べの録音・録画制度を適正に運用するために必要な**改ざん防止機能等の必要な基本機能は維持**しつつ、より安価に装置を更新整備できるよう努めていく。
- 一般競争入札による調達のため、**複数業者の参入をより一層促す**ことにより、競争性を高め、より安価に装置を更新整備できるよう努めていく。

## 効果的・効率的な更新整備

- 令和元年度までに必要な式数（約4,000台）については整備を終えているところ、**現在の整備総数は維持することを前提**とする。
- 耐用年数が7年であるところ、**整備から7年を経過したものから優先的に更新していくこととする**（なお、都道府県における財政事情等により、必ずしも7年ごとに更新できていない装置もみられるところ。）。
- その上で、特定の年度に更新整備が偏らないよう、**装置の更新整備に要する負担を平準化**し、効果的かつ効率的に更新整備を進めていく。